

令04原機(サ保)072
令和4年8月22日

原子力規制委員会 殿

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
理事長 小口 正範 (公印省略)

核燃料物質使用変更届

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第55条第2項の規定に基づき、下記のとおり核燃料物質の使用の許可に係る変更を届け出ます。

記

1. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
名 称：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
住 所：茨城県那珂郡東海村大字舟石川765番地1
代表者の氏名：理事長 小口 正範
事業所の名称：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
核燃料サイクル工学研究所
事業所の住所：茨城県那珂郡東海村大字村松4番地33
2. 変更内容
 - 1) プルトニウム燃料第三開発室における核燃料物質の予定使用期間及び年間予定使用量の変更に伴い、核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を変更した。
 - 2) 核燃料物質使用変更許可(令和3年5月7日付け原規規発第2105073号)を反映した核燃料物質使用施設保安規定の変更認可(令和4年7月19日付け原規規発第2207194号)を受け、令和4年8月8日に施行したことに伴い、核燃料物質の受け入れが開始されるため、プルトニウム燃料第三開発室における核燃料物質の予定使用期間及び年間予定使用量を変更した。
詳細は、別添に示す。

3. 変更理由

- 1) プルトニウム燃料第三開発室における変更内容を反映したため。
- 2) 核燃料物質使用変更許可（令和3年5月7日付け原規規発第2105073号）を反映した核燃料物質使用施設保安規定の変更認可（令和4年7月19日付け原規規発第2207194号）を受け、令和4年8月8日に施行したことに伴い、核燃料物質の受け入れが開始されるため。

以 上

別 添

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

核燃料サイクル工学研究所

核燃料物質使用変更届 新旧対照表

令和4年8月

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

変更前

変更後

変更理由

【核燃料サイクル工学研究所共通編】

5. 予定使用期間及び年間予定使用量

核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を表5-1に示す。

表5-1 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量

核燃料物質の種類		予定使用期間	年間予定使用量 (最大存在量)	
天然ウラン及び劣化ウラン並びにこれらの化合物		自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	25 000 (kg)	
天然ウラン及びその化合物			30 102.9 (kg)	
劣化ウラン及びその化合物			61 617.6 (kg)	
トリウム及びその化合物			1.1 (kg)	
濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度 20 % ^{注1)} 未満		40 975.1 (kg)	
	濃縮度 20 %以上		201.6 (kg)	
ウラン 233 及びその化合物			0.02 (kg)	
ウラン及びその化合物			0.1 (kg)	
廃棄物中のウラン及びその化合物			自 2021年5月7日 至 2024年3月31日	35.6 (kg)
プルトニウム及びその化合物			自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	9 952.2 (kg)
廃棄物中のプルトニウム及びその化合物		0.36 (kg)		
高レベル放射性廃液及びこれのガラス固化体		3.7×10 ¹⁶ Bq		

注1) 以下、本共通編において、%は質量分率を示す。

【核燃料サイクル工学研究所共通編】

5. 予定使用期間及び年間予定使用量

核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量を表5-1に示す。

表5-1 核燃料サイクル工学研究所全体における予定使用期間及び年間予定使用量

核燃料物質の種類		予定使用期間	年間予定使用量 (最大存在量)
天然ウラン及び劣化ウラン並びにこれらの化合物		自 2022年4月1日 至 2024年3月31日	25 000 (kg)
天然ウラン及びその化合物			30 102.9 (kg)
劣化ウラン及びその化合物		自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	53 417.6 (kg)
トリウム及びその化合物		自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	1.1 (kg)
濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度 20 % ^{注1)} 未満	自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	49 175.1 (kg)
	濃縮度 20 %以上	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	201.6 (kg)
ウラン 233 及びその化合物			0.02 (kg)
ウラン及びその化合物			0.1 (kg)
廃棄物中のウラン及びその化合物		自 2021年5月7日 至 2024年3月31日	35.6 (kg)
プルトニウム及びその化合物		自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	9 952.2 (kg)
廃棄物中のプルトニウム及びその化合物			0.36 (kg)
高レベル放射性廃液及びこれのガラス固化体			3.7×10 ¹⁶ Bq

注1) 以下、本共通編において、%は質量分率を示す。

・プルトニウム燃料第三開発室における変更内容を反映したため。

変 更 前	変 更 後	* 変更理由																																																						
<p>【プルトニウム燃料第三開発室】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体) 核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(プルトニウム燃料第三開発室)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">核燃料物質の種類</th> <th rowspan="2">予定使用期間</th> <th colspan="2">年間予定使用量</th> </tr> <tr> <th>最大存在量</th> <th>延べ取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天然ウラン及びその化合物</td> <td rowspan="6" style="text-align: center; vertical-align: middle;">自 2021年4月1日 至 2024年3月31日</td> <td style="text-align: center;">1 500 kg (U量)</td> <td style="text-align: center;"><u>60</u> kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>劣化ウラン及びその化合物^(注)</td> <td style="text-align: center;"><u>20 000 kg</u> (U量)</td> <td style="text-align: center;">1 100 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濃縮ウラン及びその化合物</td> <td style="text-align: center;">濃縮度 20 %未満^(注)</td> <td style="text-align: center;">4 800 kg (U量) 960 kg (²³⁵U量)</td> <td style="text-align: center;">1 100 kg (U量) 220 kg (²³⁵U量)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">濃縮度 20 %以上</td> <td style="text-align: center;">10 g (U量) 10 g (²³⁵U量)</td> <td style="text-align: center;">10 g (U量) 10 g (²³⁵U量)</td> </tr> <tr> <td>プルトニウム及びその化合物</td> <td style="text-align: center;">7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)</td> <td style="text-align: center;">非密封 370 kg (Pu量)</td> </tr> <tr> <td>ウラン 233 及びその化合物</td> <td style="text-align: center;">5 g (U量)</td> <td style="text-align: center;">5 g (U量)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 使用済燃料を化学的方法により処理して得られたウランを含む。</p>	核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量		最大存在量	延べ取扱量	天然ウラン及びその化合物	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	1 500 kg (U量)	<u>60</u> kg (U量)	劣化ウラン及びその化合物 ^(注)	<u>20 000 kg</u> (U量)	1 100 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度 20 %未満 ^(注)	4 800 kg (U量) 960 kg (²³⁵ U量)	1 100 kg (U量) 220 kg (²³⁵ U量)	濃縮度 20 %以上	10 g (U量) 10 g (²³⁵ U量)	10 g (U量) 10 g (²³⁵ U量)	プルトニウム及びその化合物	7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)	非密封 370 kg (Pu量)	ウラン 233 及びその化合物	5 g (U量)	5 g (U量)	<p>【プルトニウム燃料第三開発室】</p> <p>5. 予定使用期間及び年間予定使用量</p> <p>(核燃料サイクル工学研究所全体) 核燃料サイクル工学研究所共通編のとおり</p> <p>(プルトニウム燃料第三開発室)</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">核燃料物質の種類</th> <th rowspan="2">予定使用期間</th> <th colspan="2">年間予定使用量</th> </tr> <tr> <th>最大存在量</th> <th>延べ取扱量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>天然ウラン及びその化合物</td> <td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">自 2022年8月8日 至 2024年3月31日</td> <td style="text-align: center;">1 500 kg (U量)</td> <td style="text-align: center;"><u>150</u> kg (U量)</td> </tr> <tr> <td>劣化ウラン及びその化合物^(注)</td> <td style="text-align: center;"><u>11 800 kg</u> (U量)</td> <td style="text-align: center;">1 100 kg (U量)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">濃縮ウラン及びその化合物</td> <td style="text-align: center;">濃縮度 20 %未満^(注)</td> <td style="text-align: center;">自 2022年8月8日 至 2024年3月31日</td> <td style="text-align: center;">13 000 kg (U量) 2 600 kg (²³⁵U量)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">濃縮度 20 %以上</td> <td style="text-align: center;">自 2021年4月1日 至 2024年3月31日</td> <td style="text-align: center;">4 500 kg (U量) 900 kg (²³⁵U量)</td> </tr> <tr> <td>プルトニウム及びその化合物</td> <td style="text-align: center;">自 2021年4月1日 至 2024年3月31日</td> <td style="text-align: center;">7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)</td> <td style="text-align: center;">非密封 370 kg (Pu量)</td> </tr> <tr> <td>ウラン 233 及びその化合物</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5 g (U量)</td> <td style="text-align: center;">5 g (U量)</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 使用済燃料を化学的方法により処理して得られたウランを含む。</p>	核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量		最大存在量	延べ取扱量	天然ウラン及びその化合物	自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	1 500 kg (U量)	<u>150</u> kg (U量)	劣化ウラン及びその化合物 ^(注)	<u>11 800 kg</u> (U量)	1 100 kg (U量)	濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度 20 %未満 ^(注)	自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	13 000 kg (U量) 2 600 kg (²³⁵ U量)	濃縮度 20 %以上	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	4 500 kg (U量) 900 kg (²³⁵ U量)	プルトニウム及びその化合物	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)	非密封 370 kg (Pu量)	ウラン 233 及びその化合物		5 g (U量)	5 g (U量)	<p>* 核燃料物質使用変更許可(令和3年5月7日付け原規規発第2105073号)を反映した核燃料物質使用施設保安規定の変更認可(令和4年7月19日付け原規規発第2207194号)を受け、令和4年8月8日に施行したことに伴い、核燃料物質の受け入れが開始されるため。</p>
核燃料物質の種類			予定使用期間	年間予定使用量																																																				
	最大存在量	延べ取扱量																																																						
天然ウラン及びその化合物	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	1 500 kg (U量)	<u>60</u> kg (U量)																																																					
劣化ウラン及びその化合物 ^(注)		<u>20 000 kg</u> (U量)	1 100 kg (U量)																																																					
濃縮ウラン及びその化合物		濃縮度 20 %未満 ^(注)	4 800 kg (U量) 960 kg (²³⁵ U量)	1 100 kg (U量) 220 kg (²³⁵ U量)																																																				
		濃縮度 20 %以上	10 g (U量) 10 g (²³⁵ U量)	10 g (U量) 10 g (²³⁵ U量)																																																				
プルトニウム及びその化合物		7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)	非密封 370 kg (Pu量)																																																					
ウラン 233 及びその化合物		5 g (U量)	5 g (U量)																																																					
核燃料物質の種類	予定使用期間	年間予定使用量																																																						
		最大存在量	延べ取扱量																																																					
天然ウラン及びその化合物	自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	1 500 kg (U量)	<u>150</u> kg (U量)																																																					
劣化ウラン及びその化合物 ^(注)		<u>11 800 kg</u> (U量)	1 100 kg (U量)																																																					
濃縮ウラン及びその化合物	濃縮度 20 %未満 ^(注)	自 2022年8月8日 至 2024年3月31日	13 000 kg (U量) 2 600 kg (²³⁵ U量)																																																					
	濃縮度 20 %以上	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	4 500 kg (U量) 900 kg (²³⁵ U量)																																																					
プルトニウム及びその化合物	自 2021年4月1日 至 2024年3月31日	7 600 kg (Pu量) このうち非密封 600 kg (Pu量)	非密封 370 kg (Pu量)																																																					
ウラン 233 及びその化合物		5 g (U量)	5 g (U量)																																																					